

ウサビ展望 「榎平の棚田編」

ウサビ展望 「榎平の棚田編」

9月30日。

ふるさとCMの撮影を終えたスタッフ一同（**タケダ君**と、**中の人**）は

ちょうど刈り入れシーズンにさしかかっている榎平の棚田へとやってきました。

（今年のふるさとCMは**中の人**の友人、**タケダ君**が制作を担当してくれています。）



カメラを廻す**タケダ君** (川での撮影ですぐ濡れです)

そんな**タケダ君**が

「そういえば、朝日町の棚田って有名だけど、まだ見たことないんだよね・・・」

というものだから、せっかくなのでご案内しましょうということで、

榎平の棚田へと誘ったわけです。

ちなみに「榎平」で「くぬぎだいら」と読むこの棚田ですが、

「榎」という字は「さわら」で変換できるようです。

さわらはヒノキ科の常緑大高木です。

現地の様子



刈り入れた稲は杭がけ(乾燥作業)されます。撮影・タケダ君



刈り入れの進みはだいたい4割くらいでした。作業風景も情緒があります。



そんな棚田に不穏な影が2つ・・・



左はもちろんタケダ君、

右は……

ウサビ「可愛い着ぐるみかと思った？ 残念！ウサビちゃんでした！！」



相変わらずな表情。でも、最近なんだか可愛くも見えてきた(中の人談)

タケダ君「おお、はじめまして！！」

中の人から話は聞いていたけど実物見るのは初めてだよ！！」

ウサビ 「どうも。ふるさと CM 撮影では中の人がお世話になっています。」

タケダ君 「ちなみになんでご飯もってるの？」

ウサビのもっているご飯茶碗に気づいたタケダ君。



ウサビ 「あ、これね。せっかく棚田撮影だし、

ご飯でも食べて PR しようと思って。」

タケダ君 「自分で炊いてきたの？」

ウサビ 「いや、カフェ蔵さんをお願いして、

スポンサー広告出すことと引き換えにお米提供してもらったの！」

タケダ君 「(…テレビ番組みたいな仕組みだな…)」

()内はタケダ君の心の声です



注・今回のお米は棚田米ではありませんが朝日町産のお米です。



茶碗とお箸をもってやる気満々のウサビ

ウサビ 「僕が茶碗をもってポーズ撮るから、

AKB48 みたいに可愛く撮ってね！！」

タケダ君 「よっしゃ、任せとけ！週刊誌みたいな写真撮ってやるぜ！」

(力のよいカメラマンです)

というわけで撮影スタート！

カレンダーにすることを意識してスペースを広く取った写真を心ゆくまで撮影しました。





移動中



最終的に完成したのがコチラのカレンダーでした。



満足のいく撮影ができた2人。

タケダ君「風景がステキだと、ウサヒなのに、

なんだかいい写真に見えるから不思議だよね。」

ウサヒ「まったくだ。これが朝日町の力なのだろうか・・・」

ちなみに、

山形経済同友会が行っている顕彰事業「第4回地域づくりのやまがた景観賞」の

最終選考にノミネートされた5つの場所が先日発表になったのですが、

なんと、朝日町がそのうち2つに入っているのです！

1つは水本の菜の花畑



6月のカレンダーより

そしてもう1つがコチラの椹平の棚田です。



ウサビ「あれ？ウサビカレンダーになると

地域づくりのやまがた景観賞にノミネートされるんじゃ…」

カフェ蔵さんからいただいたご飯を食べ、

金色の棚田眺めながらそんな思いにふけるウサビでした…

椹平の棚田編・完

この番組はご覧のスポンサーの提供でお送りしました。

